

1 ボランティア活動

① 指導方針

ア 奉仕活動や勤労体験，地域との交流活動などの社会参加を進める中で，素直で思いやりの心をもつ人間性豊かな心情を育て，積極的に地域社会に貢献する態度を養うことを主眼とする。

イ 生徒に計画・実行・反省評価のプロセスを定着させ，主体的に活動ができるよう支援する。各学年による創意ある取り組み，常任委員における広報活動や生徒反省の活用，道徳との連携を重視しながら，生徒の社会福祉に関する理解と関心を高めることを第一義とし，そのための指導助言に必要な資料や収集や記録に努める。

② 重点目標

ア 地域社会や家庭との関わりを考慮した活動を取り入れ，地域の一員としての自覚を高め，自己の役割を認識できる生徒の育成に努める。また，積極的に地域の人的及び物的環境を生かすよう努める。

イ 社会の諸問題を見つめ，積極的・主体的に解決を図ろうとする態度を養うとともに，時代の変化に正しく対応し，判断できる視野の広い生徒の育成を図る。

ウ 奉仕活動や農園活動などの体験的活動を重視し，勤労奉仕の意欲を育てる中で，豊かな人間性や最後まで粘り強く頑張る生徒の育成を図る。

エ 心のふれ合いの場を大切にし，優しい心や思いやりをもって人と接する態度や，弱者に対していたわりの心を持てる生徒の育成を図る。

③ 具体的活動

- ・ 生徒会本部を中心として，企画・立案および運営をする。実践にあたっては，全校生徒が参加することとする。

ア ペットボトルキャップ回収活動（通年）

- ・ 地域の施設（郵便局、名寄市役所智恵文支所、JA 道北なよろ智恵文支所 など）に設置されたペットボトルキャップ回収箱を定期的に（月1回）回収し，ペットボトルキャップの回収をおこなう。数を集計し，名寄市立大学に届けることで，発展途上国にポリオワクチンを送ることができる。

（全校生徒の関わり）

- ・ キャップの持参
- ・ キャップの集計活動



イ ベルマーク回収活動（通年）

- ・ ベルマークを回収し，地域の施設に車イスの寄付をおこなう。

（全校生徒の関わり）

- ・ ベルマークの持参

ウ その他生徒が企画するもの



交通安全啓発活動